

施工方法（フリーアクセスフロアへの施工）

■ 施工の前に

下地パネルの施工はすべて完了しておきます。表面を美しく保つには下地パネルの段差は1mm以下、隙間は2mm以内に抑えてください。この限度を超える場合は、パネル設置業者に再調節を依頼する必要があります。調節が不完全でも、施工後破損等が生じることはありませんが、パネルの目地や段差がタイル表面に現れ、著しく美観を損ねます。

■ 環境条件

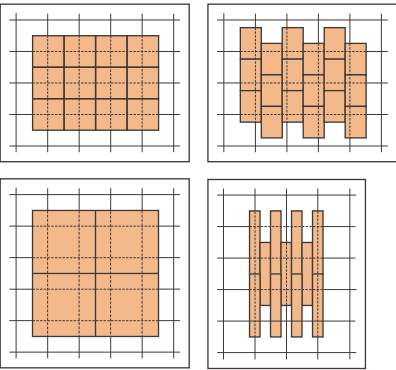
施工時、室温は15℃～35℃を維持してください。あらかじめ室内に《ルースレイタイル》を保管し、室温になじませてから施工します。接着剤が効果を発揮するまで室温を保ちます。

01 割付け またぎ貼り（1/2スライド工法または1/3スライド工法）

パネル目地とタイル目地を交互にオーバーラップさせる（またぎ）ように、1/2または1/3スライドさせて敷設します。こうすることでパネルの段差の影響を少なくすることができます。

レイアウトの変更や配線処理の際、1/2スライド工法（1/3スライド工法）であれば、表面材の《ルースレイタイル》を4～6枚剥がすだけでパネルを剥がすことができます。また、水などの液体が直接パネル下にこぼれ落ちるのを低減します。

フリーアクセスフロアパネル寸法が500mm×500mmの場合。



02 裁断

一般のビニル床タイル同様にカッターナイフで裁断できます。ただし、ガラス繊維層が埋め込まれているので、コンポジションビニル床タイルのように割ることはできません。確実にカッターナイフの刃を通してから裁断してください。

03 接着

フリーアクセスフロアに施工する場合は、接着剤〈エコGAセメント〉をスポンジローラーで全面塗布します。

接着剤は多めに塗布してください。特にパネル端部の吸水性部材上には注意が必要です。

パネル目地、支持脚の固定ネジなどへ接着剤が流れないように注意してください。

余分な接着剤は水で拭き取ってください。



接着剤が半透明になるまで待ち時間をとります。

待ち時間が短すぎると、ピールアップ効果が減少します。

・接着剤が塗布不足にならないように注意してください。

・糊の固まった使い古しのローラーは使用しないでください。

■ 接着剤

- ・指定接着剤 〈エコGAセメント〉
- ・待ち時間 接着剤が半透明になるまで
- ・標準使用量 エコGAセメント
吸水性下地（モルタル等）60～100g/m²
非吸水性下地（ビニル床タイル等）40～60g/m²

エコGAセメントは剪断応力と剥離強度に優れ、歩行や台車の往来による横ズレや剥離を防ぎます。また必要に応じて簡単に剥がすことが可能。剥離後も裏面にゴミなどが付着しない限り、粘着性を維持します。

04 貼付け

室内のほぼ中央に、貼り出しラインを墨出しします。



ラインに沿って《ルースレイタイル》を**ゆるく**貼付けていきます。

●ルースレイ50NW-EX、ルースレイマスターNW-EX（寸法：500mm×500mm）における標準施工は流し貼りも市松貼りも可能です。

●ルースレイ50NW-EX（寸法：1000mm×1000mm）における標準施工は流し貼り、またはリバース貼りです。

●ルースレイ50NW-EX（寸法：166.7mm×1000mm／333.3mm×500mm）、ルースレイマスターNW-EX（寸法：166.7mm×1000mm）における標準施工は流し貼り、またはブリック貼りです。

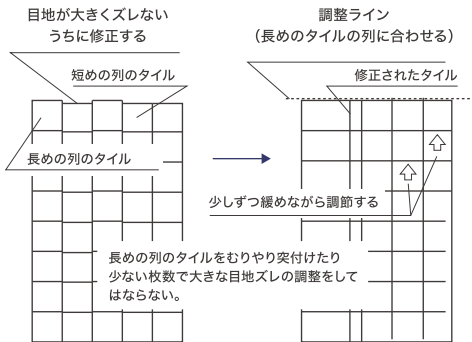
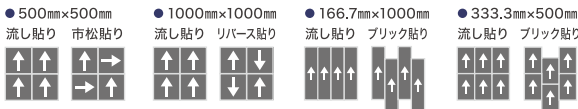


詰めすぎは突上げの原因となります。



パネルの段差や目地スキの不陸が大きいと、施工中に目地ズレが生じる場合があります。5～10枚程度施工してから再度調整ラインを設定し、調整します。この時も詰めすぎないように注意します。

タイルカーペットと突き合わせて施工する場合は、目地ズレが生じやすいため、調整ラインを必ず設けてください。



05 施工完了

工法・メンテナンス・ご注意（ルースレイ50NW-EX・ルースレイマスターNW-EX共通）

■ 工法

工法名	下地	接着剤	塗布量目安
ピールアップ工法	スチール・プラスチック・塩ビタイル	エコGAセメント	40～60g/㎡
	乾燥したモルタル・木造床(合板など)		60～100g/㎡
一般工法	乾燥したモルタル・コンクリート下地	エコAR600	300g/㎡
耐湿工法	湿気のおそれのある モルタル・コンクリート下地	USセメント・US200・ 東り低臭USセメント	360g/㎡
		エボグレーST	400g/㎡ (A液・B液混合後)

- 施工の際はタイル裏面の矢印で流れ方向をご確認ください。
- 二重床表面仕上げ材として使用する場合は、下地パネルとルースレイタイルの目地を半分または1/3程度ずらして施工します。（またぎ貼り・1/2スライド工法または1/3スライド工法）
- 室温10℃以上での施工をおすすめします。
- 室温15℃以下では、タイル間に名刺一枚分の隙間を空けて施工してください。
- 下地追従タイプのフリーアクセスフロアに施工する際は、パネルの傾きにより目地段差が生じる場合があります。施工前にフリーアクセスフロア(下地)が平滑であることをご確認ください。

- 寸法：500mm×500mmにおける標準施工は流し貼りも市松貼りも可能です。

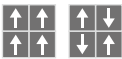
500mm×500mm



流し貼り 市松貼り

- 寸法：1000mm×1000mmにおける標準施工は流し貼り、またはリバース貼りです。

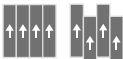
1000mm×1000mm



流し貼り リバース貼り

- 寸法：166.7mm×1000mm／333.3mm×500mmにおける標準施工は流し貼り、またはブリック貼りです。

166.7mm×1000mm



流し貼り ブリック貼り

333.3mm×500mm



流し貼り ブリック貼り

■ メンテナンス

※「NW-EXシリーズ」はワックス液をはじいてしまうため、ワックス塗布には指定の前処理が必要になります。詳細はユーザーズマニュアルをご参照ください。

- 取れにくい汚れには中性洗剤を使用してください。日常清掃の際は、固く絞ったモップ、雑巾で汚れを取除いてください。

■ ご注意

- 建物の出入口には、必ず除塵マットを設置してください。（砂、砂利等で表面に傷がついてしまった場合、汚れが傷に入り込んでしまい、汚れ落ちが悪くなります。土砂の持込みの可能性がある路面に面した部位で使用される場合は、除塵性の高いマットをできるだけ広い面積で設置してください。）
- その他の注意事項については、サンプル帳裏面および総合カタログをご覧ください。

■ ご注文について

ご注文の際は、色見本の下の商品番号にてご用命ください。

ロイヤルストーン・ロイヤルウッドの色柄からルースレイ50NW-EXへの特注対応ができます。

■ 特注生産

数量目安：100㎡～

納期目安：4週間～

対応可能サイズ：500mm×500mm

333.3mm×500mm

166.7mm×1000mm

※タイルサイズはルースレイタイル用サイズになります。

特注対応の詳細、ご用命は東り営業所までお問い合わせください。

ロイヤルストーン	
PST3019	PST3055
PST3020	PST3061
PST3021	PST3068
PST3026	PST3123
PST3029	PST3124
PST3036	PST3178
PST3053	PST3179
PST3054	PST3180

ロイヤルウッド									
PWT3204	PWT3221	PWT3232	PWT3254	PWT3266	PWT3274	PWT3304	PWT3319		
PWT3205	PWT3222	PWT3233	PWT3255	PWT3267	PWT3275	PWT3305	PWT3320		
PWT3206	PWT3224	PWT3235	PWT3256	PWT3268	PWT3277	PWT3308			
PWT3207	PWT3226	PWT3236	PWT3257	PWT3269	PWT3278	PWT3309			
PWT3215	PWT3227	PWT3240	PWT3258	PWT3270	PWT3279	PWT3312			
PWT3216	PWT3229	PWT3241	PWT3259	PWT3271	PWT3280	PWT3313			
PWT3218	PWT3230	PWT3251	PWT3260	PWT3272	PWT3288	PWT3314			
PWT3219	PWT3231	PWT3252	PWT3265	PWT3273	PWT3289	PWT3318			